

令和6年度 富山県立雄峰高等学校 学校アクションプラン 達成目標

重点項目 重点課題	令和6年度達成目標 ※下線は本年度変更	令和6年度達成結果	R6 評価	令和5年度達成結果
1 学習活動 学習習慣の 確立と単位 修得	単位修得率 【定時制】（前期末集計） 80%以上 【通信制】（前期末集計） 60%以上 【専攻科】（学年末集計） 100%	単位修得率 【定時制】（前期末集計） 昼間 84.9% 夜間 85.8% 【通信制】（前期末集計） 60.9% 【専攻科】（学年末集計） 98.0%	B	単位修得率 【定時制】（前期末集計） 昼間 86.1% 夜間 81.4% 【通信制】（前期末集計） 56.5% 【専攻科】（学年末集計） 92.2%
2 学習活動 読書習慣の 定着	<u>年間2回以上図書館を利用する生徒の増加</u>	2回以上図書館を利用した生徒の数 【昼間】38.9%【夜間】50.0% 【通信】19.4% 図書館の利用回数が増えた と答えた生徒 【昼間】29.1%【夜間】33.3% 【通信】50.0%	C	定時制生徒が1年間に1冊以上読書する生徒の割合（電子書籍、マンガ含む） 73.0% 図書館利用者数 29.2人／日
3 学校生活 生徒の自律性・主体性の向上	自律的な行動を通して自己肯定感を獲得する生徒の増加 各課程の様々な教育活動の場面や学園祭等の学校行事において、自律的な行動が意識的に行われ、生徒が成功体験を通して自己肯定感をより高めること	学園祭等の学校行事において、生徒実行委員会を中心に計画的に準備し、各企画が成功するよう協力して取り組んでいた。 マナーアップや問題行動の抑止に向けて積極的な生徒指導を行うことができた。	A	天候や体調に応じて着る制服を決める、積極的に挨拶する、集団の中で役割を発揮しようとする生徒が増えている反面、ルールやマナーに違反する生徒もいる。 積極的に学習活動や学校行事で楽しもうとする生徒が増えているが、自ら企画・運営する力が十分には育っていない。自分が楽しければよいとルールやマナーを守れない生徒がいた。
4 学校生活 <u>基本的生活習慣の確立（睡眠）</u>	生活習慣の確立 <u>（睡眠の改善）</u> 70%以上	睡眠が改善したと感じている生徒の割合 約30%	C	よい睡眠をとっている 前期 76.0% 後期 71.0% よい睡眠を心がけている 76.3%
5 進路支援 進路実現をめざす支援活動	年度末での進路先決定率 90%以上 ・就職：志望が明確で就職活動を行う生徒を対象とする。 ・進学：第一志望に限定しない。	年度末での進路先決定率 （令和7年3月18日現在） 昼間 100.0% 夜間 100.0% 通信制 76.7% （専攻科 90.0%）	C	年度末での進路先決定率 昼間 96.1% 夜間 100.0% 通信制 78.9% （専攻科 84.2%）
6 特別活動 生徒が主体となる自主的な特別活動の推進	学園祭に参加した生徒の満足度 85%以上 生徒の主体的な地域交流、ボランティア活動を実施 年5回以上	学園祭に参加した生徒の満足度 91.9% 生徒の主体的な地域交流、ボランティア活動実施 年8回	A	学園祭に参加した生徒の満足度 94.2% 地域交流活動や環境保全活動に年間を通じて参加 年5回

（評価基準 A：達成した B：ほぼ達成した C：現状維持 D：現状より悪くなった）